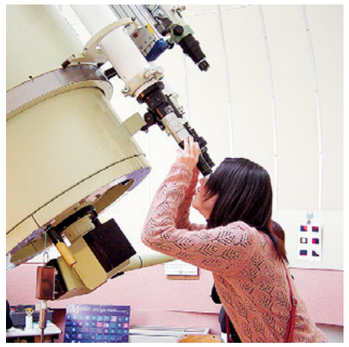
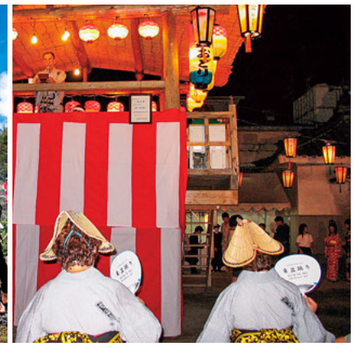
KAIZUKA
Photo collection

まちの魅力編 part3










第4部

総合戦略との統合

第１章　総合戦略との統合について

第1章 総合戦略との統合について

1 統合の背景

本市では、人口減少の抑制と地域活性化をめざし、これまで2期にわたり総合戦略を推進してきました。第2期戦略の評価として、社会増減が改善傾向にある一方、若年層の転出超過などの課題が依然として残っています。

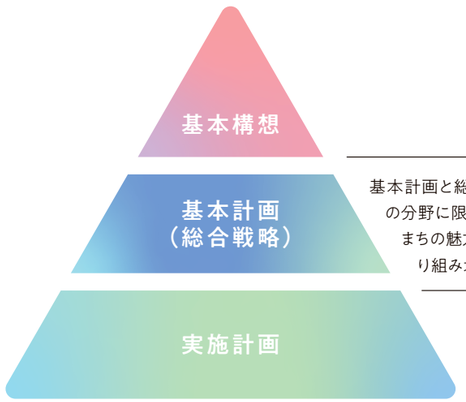
国の「地方創生に関する総合戦略」では、デジタルの活用による「強い経済」の実現や、若者・女性に「選ばれる地方」の創出に重点が置かれています。

これらを踏まえ、本市では令和8年度（2026年度）を初年度として第6次貝塚市総合計画と第3期総合戦略を一体化して策定し、人口減少対策につなげるまちづくりの指針とすることとしました。

2 総合戦略の位置づけと期間

第3期総合戦略は、まち・ひと・しごと創生法（平成26年法律第136号）第10条に基づき策定するもので、市内の人口減少の抑制と地域社会の基盤維持に向けた活性化を図ることを目標とします。第6次貝塚市総合計画と一体的に策定することにより、まちの魅力を高め、人口減少対策につなげることとします。

計画期間は前期基本計画と同じく令和8年（2026年）10月から令和12年（2030年）9月までの4年間とします。



基本計画と総合戦略を一体化することにより、特定の分野に限らず、まちづくり全般の取組みを通じて、まちの魅力を高めるとともに、人口減少対策に取り組み地方創生の実現につなげる。

3 関連指標

基本計画に位置づけている施策の成果指標及びKPIの中で、総合戦略として特に重視して管理する指標については、次の通りです。

まちづくり目標1　未来を拓くひとが育つまち【子育て・教育】

	指　標	現　状（令和7年度）	前期目標（令和11年度）	中期目標（令和15年度）	後期目標（令和19年度）
成果指標	子育てを楽しいと感じることの方が多いと思う方の割合	63.3%	65.0%	67.0%	70.0%
	学校が楽しいと回答した児童生徒の割合	83.6%	85.0%	87.5%	90.0%
KPI	子どもの居場所（累計）	30か所	32か所	34か所	36か所
	生成AIなどの新たな学習ツールを活用している児童生徒の割合	0.0%	75.0%	90.0%	100.0%
	児童生徒アンケートの「多様性理解」（項目）肯定的割合	87.8%	88.0%	89.5%	91.0%

まちづくり目標2　いつまでも元気で自分らしく暮らせるまち【健康・福祉】

	指　標		現　状（令和7年度）	前期目標（令和11年度）	中期目標（令和15年度）	後期目標（令和19年度）
成果指標	平均寿命と健康寿命との差	男性	1.9年（R5）	1.8年	1.7年	1.6年
		女性	4.0年（R5）	3.8年	3.6年	3.4年
	地域住民の助け合いがあり、安心して暮らしていると感じる割合		ー	81.0%	82.0%	83.0%
KPI	健康かいづか応援登録企業数（累計）		10社	12社	14社	16社
	見守り・声かけ活動の延べ訪問回数		11,945回	12,000回	12,000回	12,000回
	介護予防に取り組む市民の数（介護予防を目的とした教室などの延べ参加者数）		29,823人	30,000人	30,200人	30,400人

まちづくり目標3　みんながつながり支え合い、誰もがいきいきと暮らせるまち【人権・市民協働】

	指　標	現　状（令和7年度）	前期目標（令和11年度）	中期目標（令和15年度）	後期目標（令和19年度）
成果指標	「社会全体での多様性」を肯定すると答えた方の割合	ー	51.3%	58.4%	66.4%
	協働のまちづくりの推進に対する市民満足度	5.8%	10.0%	14.0%	18.0%
KPI	市内企業における「えるぼし」・「くるみん」の認定取得件数（累計）	ー	5件	10件	15件
	ICTを活用した学びの延べ参加者数	149人	200人	250人	300人
	学生プロジェクトへの延べ参加者数	23人	40人	60人	80人

まちづくり目標4　魅力を磨き、注目を集めるまち【産業・観光・にぎわい創出】

	指　標	現　状（令和7年度）	前期目標（令和11年度）	中期目標（令和15年度）	後期目標（令和19年度）
成果指標	市内産業における付加価値額（経済センサス）	141,848百万円（R3）	160,000百万円（R8）	180,000百万円（R13）	200,000百万円（R18）
	人口の社会増減（直近5年累計）	△1,927人	△500人	△330人	5人
	観光消費額	2,580百万円	2,970百万円	3,500百万円	5,400百万円
KPI	企業誘致活動による進出企業数（累計）	0社	8社	16社	24社
	新規就農者数（累計）※平成26年度（2014年度）以降	18人	22人	26人	30人
	かいづか応援倶楽部会員数（累計）	798人	1,200人	2,000人	3,000人
	定住促進住宅取得補助制度を活用し市内に転入・定住した世帯人数（直近4年累計）	1,064人	1,080人	1,100人	1,120人
	本市を訪問した延べ観光客数	860千人	900千人	1,000千人	1,500千人